平成　28 年度事務事業評価表（一般用）

①事務事業名		担当部課	部課コード	050400	TEL	2998－9092
事業コード 051514	市政懇談会開催事業		市民相談課			
開始年度　昭和 48　年度　→　終了年度　年度			グループ	広聴・相談グループ		

②事業の概要

事業の種別	■ 自治事務　□ 法定受託事務　□ 法定受託＋附加			根拠法令	
分野別計画・指針				所沢市市政懇談会実施要領	
関連・類似事業	個別広聴事業、市長の”こんにちは訪問”事業				
総合計画の体系	章	行財政運営	節	情報の共有と市民参加	基本方針　市民参加の推進
事業開始の背景	市長と市民が直接語り合い、個々の市民の意見等を聴くと共に、市政の状況を市民に周知する場として設置された。 また、地域の共通した問題点について、町内会・自治会等と市が話しあう場として「市政懇談会」を設置した。				

③事業の内容

目的（どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に）

市民参加による開かれたまちづくりを積極的に推進するため、市政懇談会を実施することにより、市の施策や事業について、広く市民から意見、提案、要望等を聴くこと。

対象（誰を、何を対象としているのか）	対象数	単位		
・在住・在勤・在学者（タウンミーティング） ・懇談を要望する各種団体等（市政懇談会）			平成　26　年度	
			平成　27　年度	

事業の具体的な内容及び実施方法

・市長が市内のまちづくりセンター等に出かけて、予め設定したテーマに沿って事前応募した参加者と意見交換会を行う。（タウンミーティング）
・各種団体等より要請を受け、団体と協議のうえで日時と会場を決定し、予め寄せられた意見、提案、要望等について意見交換を行う。（市政懇談会）

④経費

≪会計種別≫ 一般会計	平成　26　年度　（千円）		平成　27　年度　（千円）		平成　28　年度　（千円）
予算現額	31		31		37
決　算（見込み含む）	17		22		※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。
（非常勤特別職員）（臨時的任用職員）	（0.00 人）	（0.00 人）	（0.00 人）	（0.00 人）	
正規職員人件費	0.55 人	4,797	0.51 人	4,417	
事業費合計	4,814		4,439		
財源内訳　一般財源	4,814		4,439		37
財源内訳　国・県支出金					
財源内訳　その他（　）					

⑤実績

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績	出席者数	タウンミーティング	人		47	30	0	
	開催数	タウンミーティング	回		3	2	0	
	開催数	市政懇談会	回		5	5	5	

⑥成果

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28目標値	将来目標
成果指標	アンケート満足度	タウンミーティングでのアンケートで「満足」と回答した人数÷アンケートに回答した人数	%	目標値	100	100	0	
				実績	81	70	☑「実績」拡大図る　□「実績」縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	81	70	↑どちらかをチェックしてください	

⑦改善点

(1)平成27年度中に改善した点（改善内容・その結果について記載してください）	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
新たな試みとして、タウンミーティングを公用施設外の飲食店内で実施したところ、多くの参加者があった。	1回目のタウンミーティングの中で、説明の時間が長くなり意見交換が不十分となってしまい、参加者の満足が得られなかった。

⑧評価

評価		今後の方向性			
☑ 継続 □ 終了	事業実施方法（複数選択可）	□ 拡大　☑ 縮小　☑ 改善・効率化　□ 現状維持　□ その他	理由	タウンミーティングについては、他部署での同類事業が存在するので、見直しが必要である。	
	次年度予算	□ 拡大　☑ 縮小　□ 現状維持	理由	タウンミーティングの実施の見直しと共にそれに伴う予算は縮小する。	

(1)平成２８年度に取り組んでいる状況	(2)今後の方向性
タウンミーティングは、経営企画課で実施している「市の仕事報告会」が同じような役割を果たす事業となるため、当事業の実施を見直す。	タウンミーティングについては、廃止も検討する。

評価日	H28.7.31	評価者職氏名	市民部　市民相談課　主幹　岸　企子

⑨環境影響

有益な環境影響	6-1環境情報の収集・活用	有害な環境影響を及ぼす原因活動	資料配布、自動車での移動	規制を受ける環境法令等	無
				緊急事態	無